

12.新庁舎整備情報

12.新庁舎整備情報

新庁舎整備事業の進捗状況について、市民の皆様にお知らせするため、毎月発行される「広報みのかも」にコラムを掲載しました。

年度	発行月	テーマ
令和 5 年度	5 月	新庁舎整備情報サイト「みんなの新庁舎」を開設しました
令和 5 年度	6 月	これまでの進め方との違い
令和 5 年度	7 月	庁内検討部会を開催しています
令和 5 年度	8 月	「市の役割の見える化」について
令和 5 年度	9 月	「第 1 回市民ワークショップ」とこれからのワークショップについて
令和 5 年度	10 月	令和 5 年度における今後の進め方について
令和 5 年度	11 月	「みんなの新庁舎 第 2 回市民ワークショップ」を開催しました
令和 5 年度	12 月	これからの進め方
令和 5 年度	1 月	市民アンケートの結果をお知らせします
令和 5 年度	2 月	第 3 回市民ワークショップを開催しました
令和 5 年度	3 月	新庁舎の役割・コンセプトが決定しました！
令和 6 年度	4 月	令和 6 年度以降の進め方について
令和 6 年度	5 月	新庁舎の機能が決定しました
令和 6 年度	6 月	外国人・障がい者・子育て世代対象のワークショップを開催します！
令和 6 年度	7 月	複数候補地の可能性調査を実施します
令和 6 年度	8 月	可能性調査の追加調査項目について
令和 6 年度	9 月	子育て世代対象ワークショップを開催しました！
令和 6 年度	10 月	外国人市民対象ワークショップを開催しました！
令和 6 年度	11 月	障がい児者にやさしい 新庁舎整備ワークショップを開催しました！
令和 6 年度	12 月	みんなの新庁舎 タウンミーティングを開催します！
令和 6 年度	1 月	みんなの新庁舎 タウンミーティングを開催しました！
令和 6 年度	2 月	これまでの動きと今後の予定について
令和 6 年度	3 月	新庁舎整備事業のこれまでの経過について
令和 7 年度	4 月	新庁舎整備事業の令和 6 年度の経過について

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

新庁舎整備情報サイト「みんなの新庁舎」を開設しました



▲新庁舎整備情報サイト「みんなの新庁舎」(https://minokamochosha.jp) ※右下の二次元コードからアクセスできます

このコラムでは、現在、市が進めている新庁舎整備事業の進捗状況について、皆さんにお知らせしていきます。今回は、新たに開設した新庁舎整備情報サイト「みんなの新庁舎」についてです。

市では、令和5年3月に「新庁舎整備ロードマップ」を策定し、今後の新庁舎整備事業の進め方を定めました。市民の皆さんからのアンケートなどを改めて集計し、分析し直したところ、新庁舎に関わる情報発信として利用しやすい媒体は、広報のみのかもが最も高く、次いで自治会の回覧、市ホームページ、SNSと続きました。また、アンケートなどからは、「新庁舎整備の情報をよく知らない」「どこで情報が得られるのか分からぬ」といった声が多くあることも分かりました。

そこで、新庁舎整備事業の進捗状況について、広報紙で連載を行いながら常に情報を発信するとともに、市のホームページとは別に、新規に新庁舎整備情報を集約するポータルサイトを立ち上げました。

このポータルサイトでは、今までの新庁舎整備の経緯はもちろんですが、これから実施する予定のワークショップのスケジュールや、市民アンケートの結果などを随時掲載していく予定で、このサイトを見れば、

新庁舎整備事業のことが分かるようになっています。

トップページには、最新情報を随時掲載する「お知らせ」をはじめ、「新庁舎整備事業とは」というリンクからは、本事業に関するこれまでの経緯をまとめて掲載しており、今まで何があったのか知ることができます。この他にも「進捗状況・事業報告」や「ワークショップ・タウンミーティング」といったリンクがあり、これから開催する予定のワークショップや、タウンミーティングなどのご案内を随時掲載していく予定です。

また、皆さんからお問い合わせの多い内容については、「よくある質問」というリンクからご確認いただけるようにまとめました。

「みんなの新庁舎」はできたばかりのポータルサイトですが、これからも皆さんのが声をもとに、より分かりやすく、進捗状況に合わせた最新の情報を掲載していくたいと思っています。ぜひご覧いただき、お気づきの点がございましたら、新庁舎整備推進課までご意見をお寄せください。皆さんの声をお待ちしております。



新庁舎整備推進課 内線246

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

これまでの進め方との違い

市では、令和5年3月に『新庁舎整備ロードマップ』を策定しました。本号では4ページから5ページにかけて、新庁舎整備ロードマップを特集しましたが、ご覧いただけたでしょうか。

新庁舎整備ロードマップは、特集でもご紹介したとおり、これから的新庁舎整備の進め方についての手順を定めたものであり、市民の皆さんと共有して、新庁舎整備と一緒に進めていく指針となるものです。そこで今回は、新庁舎整備ロードマップの中から『これまでの進め方との違い』についてご紹介します。

令和4年度に行った旧新庁舎整備事業における検証で、これまでいただいた意見を改めて整理・分析しました。その結果、見直すべきところや、その反省をどう生かしていくべきなのが検証結果として示されました。



▲新庁舎整備事業プロジェクトチーム「検証部会」での検証の様子

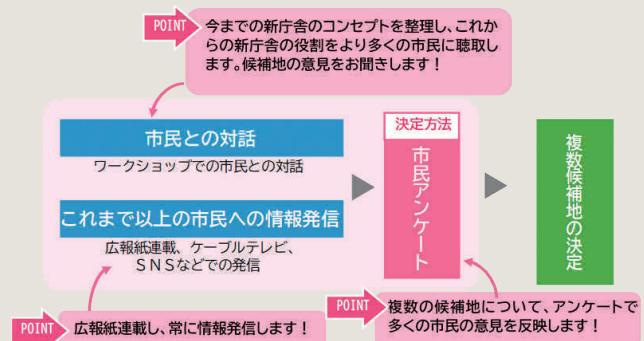
まず、これまでの新庁舎整備事業における課題として、市民意見の聴取不足が挙げられ、「対話」や「市民参加」がとても重要であることが、検証によって改めて示されることになったのです。

そこで、これからは「ワークショップ」を土台に、市民の皆さんとの対話を重ねていきます。今までの新庁舎のコンセプトを見直し、これから的新庁舎の役割について、より多くの市民の皆さんから聴取していくほか、候補地の意見に関しても、ワークショップやアンケートなどで多くの意見を反映していきます。

また、整備地選定までのプロセスが不透明だと感じ

た人が多かったという検証結果を受け、今後は新庁舎整備の進め方においては全て、市民の皆さんと市で意見聴取や対話を重ねていきながら決定していくことになりました。市民の皆さんと一緒にワークショップの場で新庁舎について考えていき、その場で出たご意見や決定したことは、その都度、広報紙や新庁舎整備情報ポータルサイト、SNSなどを通じて情報発信をしていきます。

令和5年度の進め方について



これまででは、新庁舎整備の情報発信についても大きな課題であったため、市民の皆さんに対して情報の根拠を明確に示し、分かりやすい方法でお伝えするためには、候補地ごとの課題や自治体経営などの情報を、誰もがアクセスできる形で共有することが重要だと考えました。そのため、新たな新庁舎整備事業の進め方については、広報紙コラムの連載や新庁舎整備情報ポータルサイトをはじめ、自治会の回覧やケーブルテレビ、SNSや市ホームページなどを活用し、さまざまな世代の皆さんにより広く情報を伝えられるようにしていきます。

市民の皆さんと共に新庁舎を作っていくため、これからも改善を重ねていきます。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

庁内検討部会を開催しています

4月から、市では新たに「新庁舎整備プロジェクト庁内検討部会」を立ち上げました。これは、新庁舎整備における「現時点での市の考え方」を整理するためのもので、係長・課長補佐級の市職員6人に加え、民間の視点を取り入れるため、今年度、民間企業から出向している2人の職員を含む計8人で構成された組織です。



▲新庁舎整備プロジェクト庁内検討部会の様子

ところで、「現時点での市の考え方」とは一体何でしょうか。

市では、去年までの検証を通じて、市民の皆さんと合意形成ができなかった理由の一つとして、市民の皆さんに正しく検討していただくための情報提供が不足していたことを検証結果として結論づけました。そして、その反省からの改善策として、「正しい情報を提供すること」を、今後に必要な進め方として定めています。そのことが、今回ご紹介する「現時点での市の考え方」につながります。

新庁舎整備には、市の財源や防災に対してなど、さまざまな角度での考え方があります。あくまで一例にすぎませんが、新庁舎の建設費用をいくらまでにするのか、新庁舎にどんな防災機能を設けるのかなど、これらの視点に対し、市が責任を持って市民の皆さんからご意見をいただくため、市としての新庁舎に関する「現時点での考え方」を改めて整理する必要があると考えています。

そしてこの考え方は、市が主導するのではなく、市民の皆さんと一緒に考えていくものでもあります。

それは、新庁舎の建設には多くの費用が必要となり、そこで使われるのは皆さんから受け取った貴重な税金であるからです。

市の事業でお金がかかるのは、新庁舎のことだけではありません。しかし、使う以上は「なぜお金のかかる新庁舎を建てる必要があるのか」「いくらぐらいが新庁舎の整備費用として適切と考えるのか」といった市の考えを、皆さんに正しくお伝えする必要があります。

もちろん、これらの考えが絶対ということではありません。皆さんにご検討いただく一助としてや、対話の核として、現時点での市の考え方や計画、方針などがどのようなものであるかをまとめておくことが大切だと考えているのです。

このような理由から、庁内検討部会では各課との考え方や各種計画との関係など、さまざまな議論を行っています。

そしてこれらの情報は、今後開催を予定している市民の皆さんとのワークショップ(本号折り込みチラシ)や市民アンケートなどで、活用していきたいと考えています。



▲本号折り込みのチラシ

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

「市の役割の見える化」について

現在市は、令和5年3月に策定した「新庁舎整備ロードマップ」に基づき、基本構想の見直しを行っています。市民の皆さんとワークショップによる対話をを行いながら、今後の新庁舎の在り方を考えていきます。

前号に折り込みをしたチラシで皆さんにご案内した第1回目のワークショップ(7月開催)では、「新庁舎整備ロードマップ」のステップ1である「市の役割の見える化」をテーマに、これまでの経緯や今後の進め方、ワークショップの意図や目的など、改めて基本となる情報を共有しました。その後、新庁舎が整備された10年後の「自分や家族、友人、地域、美濃加茂市の未来」に意識を向け、その未来における「市の役割」を描いていただきました。

このワークショップでは、市民が考える市の役割と、市職員が考える市の役割についてのディスカッションを行うことで、市民と市職員の考えのギャップについて学び合う機会を設け、市の役割について共通認識を持つことを目的としています。

また、今回のワークショップに先立ち、市では若手職員による「新庁舎整備事業プロジェクト・ワークショップ部会」を立ち上げました。メンバーは、さまざまな課に所属する若手の市職員12人で構成。ワークショップでは各テーブルの「ファシリテーター(進行役)」を務めるため、市民の皆さんとの合意形成についての理解を

深めるための研修も受講しています。

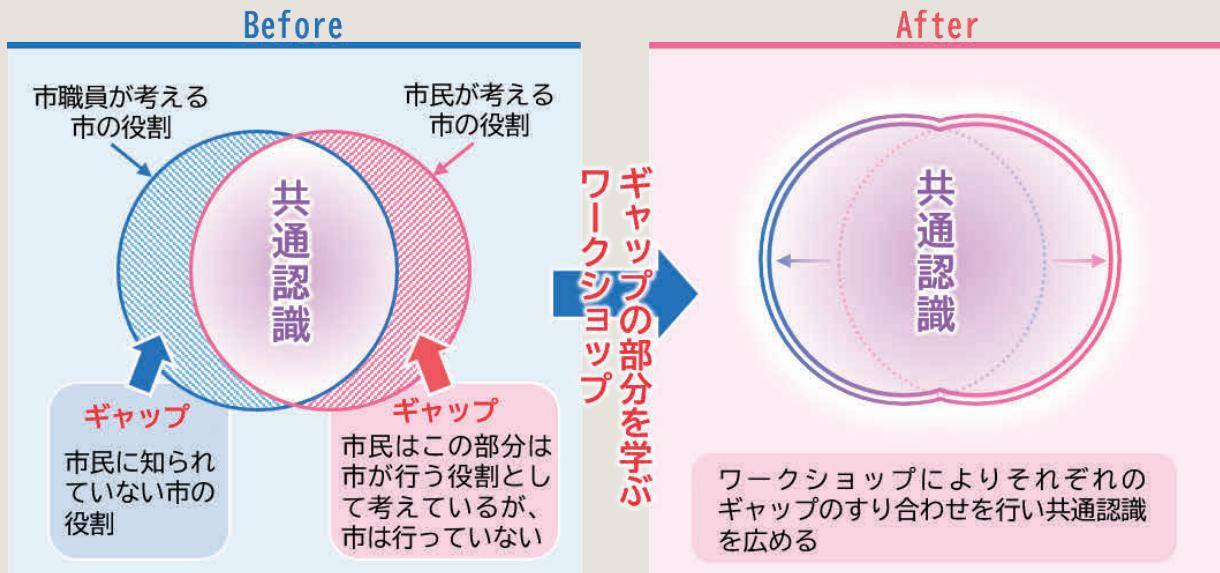
この「ファシリテーター」とは、ワークショップなどで対立した複数の人の意見を丁寧に聞き、その意見を満たす選択肢を作成したり、コミュニケーションを促進したりする人を指します。

今回のワークショップでは、その役割を市の職員が担い、市民の皆さんとの相互理解を深め、議論をより良いものにしていこうと考え、進行しています。

今後も「新庁舎の役割」や、「新庁舎のコンセプト」など、さまざまなテーマをもとに、ワークショップを行っていく予定です。「前回のワークショップには参加しなかったけれど、このテーマなら参加してみたい」という人も大歓迎ですので、今後のワークショップについて、ぜひ参加をご検討ください。

他にも、新庁舎整備事業に関しては、市民ワークショップと並行して、ワークショップを希望する団体へ伺う「おでかけワークショップ」や「市民アンケート」なども予定しています。令和3年度までの検討の中でいただいたご意見も大切にしながら、今後もより多くの皆さんのご意見を伺っていきます。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

「第1回市民ワークショップ」とこれからのワークショップについて

前号に引き続き、7月に開催した第1回目のワークショップの様子をお知らせします。

「市の役割の見える化」をテーマに実施したこのワークショップでは、3日間で合計88人の皆さんにご参加いただきました。



▲第1回目のワークショップの様子

今回のワークショップの内容やいただいたご意見については、内容をとりまとめ次第、新庁舎整備ポータルサイト「みんなの新庁舎」などでご紹介しますので、ぜひご確認ください。

また、第2回目のワークショップは、新庁舎整備ロードマップのステップ2の「新庁舎の役割」とステップ3の「新庁舎のコンセプト」をテーマに開催します。

「新庁舎の役割」では、1回目のワークショップで考えた「市の役割」を踏まえたうえで、「新庁舎の役割」を検討するため、コロナ禍を経た社会情勢の変化やデジタル化の進展による新しい行政サービスの在り方を踏まえ、見直しを行います。

そして「新庁舎のコンセプト」では、「市の役割」「新庁舎の役割」を明示したうえで「新庁舎のコンセプト」を再検討していきます。

第2回ワークショップについて詳しく述べ、本号折り込みのチラシをご覧いただき、ぜひご参加いただければと思います。

なお、新庁舎の役割や新庁舎のコンセプトについては、2回目のワークショップを行った後、無作為抽出した1500人を対象に市民アンケートを行います。これは、ワークショップのまとめを、アンケートという形で多くの市民の皆さんに提示し、その内容に対するご意見と意見全体の傾向を確認するためのものです。このアンケートによって、より多くの市民の皆さんのご意見を把握し、今後の新庁舎整備に生かしていくたいと考えています。

ワークショップやアンケートは、皆さんのご意見をいただける貴重な機会となります。ぜひご参加・ご協力いただき、皆さん思いをお聞かせください。お待ちしています。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



▲本号折り込みのチラシ



問新庁舎整備推進課 ☎内線246

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

令和5年度における今後の進め方について

現在、市では、市民の皆さんとのワークショップを通じて、新庁舎に関するご意見を収集しています。

先月行った第2回のワークショップでは、「新庁舎整備ロードマップ」におけるステップ2の「新庁舎の役割」と、ステップ3の「新庁舎のコンセプト」をテーマに、第1回に引き続き、たくさん的人にご参加いただき、それぞれ活発な意見交換をしていただきました。

7月に行った第1回ワークショップの内容や、いただいたご意見については、本号折り込みの「みんなの新庁舎 かわらばんvol.1」に掲載しているほか、新庁舎整備ポータルサイト「みんなの新庁舎」や市ホームページでも順次公開していきます。

また、第1回のワークショップの様子についても、新庁舎整備ポータルサイト「みんなの新庁舎」に掲載し、市公式YouTubeでも当日の様子を投稿していますので、ぜひご覧ください。



▲市公式YouTubeチャンネルで公開している動画
(右の二次元コードからもご覧いただけます)

さて今回は、今年度における今後の進め方について「新庁舎整備ロードマップ」のステップ4からステップ6までの内容をご紹介します。

次回以降のワークショップでは、ロードマップのステップ4「新庁舎の機能」と、ステップ5「新庁舎の複数候補地案の選定」をテーマに、今までのワークショップでいただいたご意見を生かしながら、さらに皆さんのご意見を伺いたいと思っています。

ステップ4では、第1回と第2回のワークショップで皆さんからご意見をいただいた「市の役割」「新庁舎の役割」「コンセプト」を踏まえ、新庁舎に必要な機能を検討します。そしてその時点で一度、「現時点での市の考え方」を提示し、その上で皆さんと対話をしたいと考えています。例えば、「新庁舎整備に対し、財政上どの程度の支出を考えているのか」「防災上、どのような新庁舎の在り方がいいと考えているのか」などが挙げられます。

そしてステップ5では、新庁舎の機能や課題を解決するための方法の実現性、市の方針を踏まえ、市が検討した複数候補地案を提示します。

そこで複数候補地案を吟味していただき、必要であれば皆さんから別の候補地案を市に提言いただきたいと考えています。

その後、ステップ5のご意見を踏まえて市が選定した複数候補地案について、幅広い層から各候補地に対する意見を聴取するため、ステップ6として「市民アンケート」を実施。その結果を踏まえ、今年度末に複数候補地を決定するとともに、市議会へ報告していきます。

今年度はこのような動きを予定していますが、来年度には、決定した複数候補地の調査やタウンミーティングなどを経て、新庁舎の整備地を決定したいと考えています。

皆さんからのご意見を丁寧にお聞きし、新庁舎整備に反映していきたいと考えていますので、引き続き皆さんからのご意見を募集するとともに、ワークショップやアンケートへのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

「みんなの新庁舎 第2回市民ワークショップ」を開催しました

9月24日㊁、25日㊁、30日㊁に「みんなの新庁舎 第2回市民ワークショップ」を開催し、3日間で延べ67人の皆さんに参加いただきました。今回は、そのワークショップの様子についてご紹介します。

今回のワークショップでは、4つのグループに分かれて「新庁舎の役割」と「新庁舎のコンセプト」について考えていただきました。「新庁舎の役割」とはつまり、「新庁舎にどんな場であることを期待するのか」ということです。

最初に第1回市民ワークショップのまとめを共有した後に、「新庁舎に期待すること」を付箋に書いていただきました。その結果、窓口対応や相談機能の充実に関することや市職員の職場環境の向上に関すること、災害時の拠点として対応や情報提供を行うことや連絡所の機能強化に関するなどの意見をはじめ、「機能を1カ所に集中する⇒機能を分散する」や「まちのシンボルとする⇒建設費用を抑えた庁舎とする」、「交流の場とする⇒コンパクトに小さくする」などの相反する意見が挙がりました。



▲第2回ワークショップの様子

その後、全体で各グループの意見を発表し、「新庁舎のコンセプト」を考える作業へと移行。一人につき一つのコンセプトを考えいただきました。

コンセプトとは、庁舎を具体的に形づくる上で、基本となる考え方のことです。例えば、リバーポートパーク美濃加茂のコンセプトは「まちなかアウトドア」です。また、令和3年3月に完成した岐阜市新庁舎では、「①にぎわいを生む魅力ある新庁舎、②都市や歴史、自然

と調和する新庁舎、③快適で安全な新庁舎、④いのちと暮らしを守る新庁舎、⑤持続可能で長寿命な新庁舎」をコンセプトとしています。

今回のワークショップでは、「頼りになる／バリアフリー／便利」といった、円滑にサポートを行うことや、「つながる／集う／多様性／気軽さ／多目的」といった、交流を主軸とした意見が挙がった一方で、「コンパクト／お金がかからない」といった、庁舎は必要最低限の機能を持たせるのみで、交流拠点は他の公共施設に分けるなどの意見も挙がりました。

これらの結果は、まとまり次第、広報みのかもや市ホームページ、「新庁舎整備情報ポータルサイト」などを通じて公表する予定です。

また、現在、無作為抽出した市民1500人を対象に、アンケートを実施しています。今回のワークショップでいただいた意見をもとに、市民全体の傾向を把握するためのアンケートです。アンケート用紙が届いた人は、ぜひご協力をお願いいたします。

次回のワークショップは、12月2日㊁、3日㊁、7日㊁に開催を予定しており、テーマは、「新庁舎の機能・新庁舎の複数候補地案」です。今年度末に予定している「新庁舎の複数候補地案の選定」に向けて、より具体的な内容に入っていきますので、ぜひ多くの皆さんにご参加いただきたいと思います。詳しくは、本号折り込みの「みんなの新庁舎 第3回市民ワークショップ」のチラシをご覧ください。

これからも、皆さんのご意見をもとに新庁舎整備を進めていきたいと考えています。今まで参画していなかった人も大歓迎ですので、ぜひワークショップへの参加をご検討ください。お待ちしています。

本号折り込みのチラシ▶



※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

これからの進め方

9月に開催した「みんなの新庁舎 第2回市民ワークショップ」には多くの人にご参加いただきありがとうございました。また、今月開催の「みんなの新庁舎 第3回市民ワークショップ」にも多くの人に参加申し込みをしていただくことができました。

今回は、皆さんからいただいたご意見を踏まえ、これからどのように新庁舎整備を進めていくのかを改めてご紹介します。

これまで、1回目の市民ワークショップでは「市の役割の見える化」を、2回目では「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」をテーマに、参加者の皆さんで話し合っていただきました。また、2回目の市民ワークショップ終了後には、いただいたご意見を踏まえ、10月末から11月15日までの期間、無作為抽出した市民1500人を対象とした、アンケートを実施しました。

このアンケートでいただいたさまざまご意見を踏まえ、今月の3回目の市民ワークショップでは、「新庁舎の機能」「新庁舎の複数候補地案」をテーマに設定し、ご参加いただく皆さんから、多様なご意見をいただくこととしました。

いずれもワークショップの結果については、新庁舎整備情報ポータルサイト「みんなの新庁舎」にて順次公開していくので、市ホームページに掲載している「みんなの新庁舎」のバナーもしくは、右下の二次元コードからぜひひご覗ください。

複数候補地の決定に向けて

今後は「新庁舎整備ロードマップ」のステップ6「複数候補地の決定」に向けた市民アンケートを実施します。このアンケートは市民4000人を対象としたもので、今までの市民ワークショップまでにいただいたご意見を参考に、各候補地(エリア)案への市民全体の傾向を把握するために実施するものです。

その結果を踏まえて、今年度末に複数候補地(エリア)を決定し、議会へ報告することを考えています。ここまでが今年度末までの目標として、新庁舎整備ロードマップに掲載しているところです。

その後、令和6年度以降では、複数候補地について、整備地とする上で必要な調査を実施し、具体的かつ詳細な整備費用などを算出していく計画となっています。

「(旧)新庁舎整備基本計画(案)」における、合意形成ができなかった理由の一つに、候補地別費用の算出に指摘意見が多くあったことが挙げられており、ここでは透明性があり、納得のいく候補地調査と整備地費用算出を行います。これらの詳細な内容は随時お伝えしていくので、本コラムや新庁舎整備情報ポータルサイトなどをご確認ください。

そして調査が終了した後は、タウンミーティング(対話型の集会)を開催し、皆さんと対話する形で、令和5年度に実施してきた市民ワークショップの内容や、複数候補地の調査などから、皆さんと候補地について情報共有していきます。このタウンミーティングは、継続的に複数回実施し、より多くの人の参加機会を作り、皆さんと対話していきたいと考えています。

皆さんとの情報共有を大切に

そのほか、これまでの情報共有においては、説明不足であるというご意見や市民の声を聞くべきというご意見が多かったことから、常に情報発信を行うことで情報を共有する機会を増やします。そして、整備地の決め方を市議会と相談し、整備地を決定します。

以上を、新庁舎の整備地が決定するまでの流れとして考えています。これからもロードマップに沿って、皆さんからのご意見をお聞きしていきたいと思いますので、アンケートやワークショップ、タウンミーティングなどにぜひ、ご参加、ご協力ください。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覗いただけます



市民アンケートの結果をお知らせします

10月末から、市民の皆さん1500人を対象とした市民アンケートを実施しました。今回は、その市民アンケートの結果についてお伝えします。

このアンケートの設問は、9月に開催した「みんなの新庁舎 第2回市民ワークショップ」で出された「新庁舎の役割・コンセプト」に関する意見を前提として設定しました。ワークショップ全体の傾向として、「新庁舎の役割」では窓口対応や相談機能の充実に関する意見や市職員の職場環境の向上に関する意見をはじめ、災害時の拠点としての対応や情報提供の充実に関する意見、連絡所の機能強化に関する意見などが多く出された一方で、「機能を1カ所に集中する⇒機能を分散する」、「まちのシンボルとする⇒建設費用を抑えた庁舎とする」、「交流の場とする⇒行政機能を中心としたコンパクトな庁舎とする」など、相反する意見も出されました。

また、「新庁舎のコンセプト」については、すべての市民のサポートを円滑に行うことや、さまざまな人が共存するため、人々が交流することが求められていました。一方で庁舎は必要最低限の機能を持たせ、交流拠点は他の公共施設とする意見も出されました。

このような結果を踏まえて、いただいた意見を前提とし、市民全体の傾向を把握するための市民アンケートを実施しました。

回答の傾向について

相反する意見として出された、市役所機能を「集中させる」か「分散させる」かという問いには、「集中させる(78.1%)」が全年代・全地域において過半数を占めました。「集中させる」を選んだ理由は「1カ所で市役所の用事を済ませられるとよい」が1位となっています。また、「分散させる(12.5%)」を選んだ理由は「民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい」と「市役所の建物規模を抑えられる(既存の施設を利用し建設費を抑える)とよい」が1位となっています。

また、同じく相反する意見であった「人々の交流の場となる複合的な庁舎(45.6%)」か「行政機能を中心とし

たコンパクトな庁舎(44.8%)」については、おおよそ半分ずつに意見が分かれました。20代以下では「複合的な庁舎」が過半数を占め、30代以上は20代以下と比べると、「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」の割合が大きくなりました。「複合的な庁舎」を選んだ理由は「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎」が1位となっています。また、「コンパクトな庁舎」を選んだ理由は「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎がよい」が1位となっています。

重要と思う新庁舎の役割についてもお聞きしたところ、多く選ばれたのは「どんな人でも受け入れられる」「わかりやすい窓口対応」「平日に働く人も頼りやすい」「申請等の手続きがオンラインでできる」「災害時の拠点」「駐車場が広く、車で来庁しやすい」でした。全体で最も高い「どんな人でも受け入れられる」は10代・80代以上で1位となっており、20代～50代の働く世代では「平日に働く人も頼りやすい」が1位となっています。そして、30代以下では「子育て世代が安心して利用できる」が3位と、全体よりも高い順位となっています。

また、「重要と思う新庁舎のコンセプト」として多く選ばれたのは「いつでもだれでも相談できる頼りになる新庁舎」「市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎」「新しい時代に対応できる未来を見据えた新庁舎」「みんなが使いやすい心と身体のバリアフリー新庁舎」「必要十分でシンプルなコンパクト新庁舎」でした。

なお、このアンケート結果の詳細は、市ホームページおよびみんなの新庁舎ポータルサイトに掲載していますので、ご覧ください。

今後、ご回答いただいた皆さんの意見をしっかりと活用していくと共に、市民の皆さんと一緒に新庁舎整備を進めていきます。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、
右の二次元コードからご覧いただけ
ます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

第3回市民ワークショップを開催しました

12月2日、3日、7日に開催した「みんなの新庁舎 第3回市民ワークショップ」では、3日間で57人の皆さんにご参加いただきました。今回は、ワークショップで出された主な意見についてお伝えします。

第3回市民ワークショップのテーマは「新庁舎の機能」「新庁舎の複数候補地案」の二つです。参加者には、まず「新庁舎にはどんな機能があると良いと思うか」を話し合っていただき、その後、皆さんから出された意見を踏まえて「新庁舎の複数候補地」について意見を出し合っていただきました。



▲ワークショップ当日の様子



「新庁舎の機能」で出された意見の全体の傾向として、施設や設備のハードとしての機能だけではなく、職員同士や自治体同士の連携、市民同士の交流や市民と職員の関わり方に関する意見が多かったです。

特に新庁舎の役割のうち「働きやすい環境」に対しては、庁内の縦割り的な組織体制をなくし、横のつながりを大切にできることといった意見が出されました。また、新庁舎の役割のうち「災害時の拠点」に対しては、拠点とするための停電対策や防災機能に加え、連絡所などの市内他拠点や周辺自治体との連携を図ることという意見をいただきました。

また、「デジタル化」に対しては、デジタル化に賛成する一方で、デジタルが苦手な人も困らない仕組みやデジタルに馴染んでいけるような機能を求める意見が出されました。

続いて「新庁舎の複数候補地案」で出された意見の全体の傾向として、各候補地に対して「災害に対する安心

感」「市内全域や人口集中地区からの利便性」「土地の取得費や建設費」の観点からの意見が多くありました。

利便性については公共交通機関による来庁だけでなく、自家用車での来庁を想定し、駐車場用地が周辺にあるかどうかについても議論がされました。挙げられた意見として、施設の相互利用や利用者の利便性向上のため、既存施設周辺(みのかも健康の森・市保健センター(みのかも健康プラザ内)・みのかも文化の森・総合福祉会館・ぎふ清流里山公園・岐阜県立国際たくみアカデミー・前平公園内など)という提案がなされました。

皆さんからいただいた意見の詳細は、順次市ホームページおよびみんなの新庁舎ポータルサイトに掲載していきますので、ご覧ください。

アンケートを実施

今月から、無作為抽出した市民4,000人を対象に、今年度2回目の市民アンケートを実施します。

新庁舎の複数候補地を選定するため、「新庁舎の機能」「新庁舎の複数候補地案」についてお聞きします。ワークショップで出た意見のまとめや当日の配布資料などをアンケートに添付しますので、お手元にアンケートが届いた場合は、ぜひ資料をご覧いただき、回答へのご協力をお願いいたします。

今回のワークショップと市民アンケートの結果を踏まえて、今年度末での複数候補地決定を目標に進め、来年度末には整備地を決定することを目標に進めていきます。引き続き市民の皆さんとの声を大切にしながら、新庁舎整備を進めていきます。

※新庁舎整備情報ポータルサイトは、右の二次元コードからご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

新庁舎の役割・コンセプトが決定しました！

今回は、新庁舎の役割・コンセプトが決定しましたのでお知らせします。

新庁舎の役割・コンセプトについては、昨年の9月に実施した第2回市民ワークショップで、多くの人に意見を出し合っていただきました。

そして、その意見を元に、市民全体の傾向を把握するため、昨年の11月に市民1,500人を対象としたアンケートを実施。「新庁舎の役割」と「新庁舎のコンセプト」に関する設問では、以下のような結果となりました。

市民アンケート結果

新庁舎の役割として重要と思う項目

1 こどもや高齢者、外国籍の方、障がいのある方など、どんな人でも受け入れられる	27.8%
2 平日に働く人も頼りやすい	26.4%
3 申請や相談がワンストップで対応でき、分かりやすい窓口対応	25.4%
4 駐車場が広く、車で来庁しやすい	24.4%
5 災害時の拠点として、緊急時の対応ができる	24.2%
6 新庁舎に行かなくても、申請等の手続きがオンラインでできる	21.4%

※回答率20%以上の項目を記載

新庁舎のコンセプトとして重要と思うキーワード

1 いつでもだれでも相談できる頼りになる新庁舎	47.1%
2 市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎	42.7%
3 新しい時代に対応できる未来を見据えた新庁舎	39.4%
4 みんなが使いやすい心と身体のバリアフリー新庁舎	30.1%

※回答率30%以上の項目を記載

※結果の詳細は、「新庁舎整備情報ポータルサイト」でもご確認いただけます

このアンケートをはじめ、前述のワークショップや市職員へのヒアリングを踏まえ、新庁舎の役割とコンセプトは、右のように決定しました。

新庁舎の8つの役割

- ① 誰もが利用しやすく、必要なサービスがスムーズに提供される
- ② こどもや高齢者、外国籍の方、障がいのある方など、どんな人でも受け入れられる
- ③ 災害時の拠点として、緊急時の対応ができる
- ④ 業務効率の向上につながる職場環境の充実
- ⑤ 環境の変化に対応できる庁舎
- ⑥ 平日に働く人も頼りやすい
- ⑦ 申請等の手続きがオンラインでできる
- ⑧ 行政機能をできる限り集中させた建設費を抑えた庁舎

新庁舎のコンセプト

コンセプトは、「市民の安心な暮らしを守る 未来を見据えた新庁舎」に決定しました。市民の皆さんがあなたとして頼れる、日々変化する未来を見据えた庁舎を目指すものとなっています。

皆さんに多くの意見をいただいたことで、新庁舎の役割とコンセプトを決定することができました。今後はこの役割とコンセプトを軸として、より具体的な検討に進んでいきます。

また、先月号でもお伝えした通り、2月中旬から、無作為抽出した市民4,000人を対象に市民アンケートを実施しています。このアンケートは、新庁舎の複数候補地を決定するため、「新庁舎の機能」「新庁舎の複数候補地案」についてお聞きしています。結果の集計ができましたら、改めてお知らせします。

今後も、市民の皆さんから積極的に意見をお聞きし、新庁舎整備に反映していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

令和6年度以降の進め方について

今月号では、令和6年度の新庁舎整備事業の進め方についてお伝えします。

令和6年度からは、新庁舎整備ロードマップに基づき、ステップ7からステップ9までの計画を進めています。

ステップ7では、整備地とする上で必要な調査を実施し、具体的かつ詳細な整備費用などを算出するため、決定した複数候補地を詳しく調査します。

詳細な調査が必要な理由として、“以前の計画では候補地別費用の算出について指摘意見が多くあり、市民の皆さんとの合意形成ができていない原因の一つとなつた”という検証結果があります。そこで、このステップ7では、透明性があり市民の皆さんが納得のいく候補地調査と整備費用算出を行っていきます。

次にステップ8では、ステップ7の調査結果に基づき、「タウンミーティング」の実施を予定しています。

タウンミーティングとは対話型の集会のことで、ワークショップの内容や複数候補地の調査などから、市民の皆さんと候補地についての情報共有を行うものです。

以前の計画の策定では、説明不足であるという意見や市民の声を聞くべきという意見が多かったことから、常に情報発信を行うことで情報を共有する機会を増やし、皆さんと対話をしたいと考えています。そのため、継続的に複数回タウンミーティングを実施し、より多くの人の参加機会をつくっていきます。

そしてステップ9として、市民の皆さんのご意見などを踏まえて整備地案を決め、その後の市議会において整備地の決定を行います。ここまでが、令和6年度の流れとなります。整備地決定後(令和7年度以降)は、速やかに新庁舎の建設に係る基本計画策定に着手します。決定した複数候補地については、今後の広報みのかもでもお伝えしますので、ぜひご確認ください。

なお、複数候補地や整備地が決定した後も、市民への詳細な情報発信に努めています。詳しい情報は「みんなの新庁舎 ポータルサイト」に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



問新庁舎整備推進課 ☎内線246

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

新庁舎の機能が決定しました

今月号では、令和6年2月に実施した市民アンケートの結果を踏まえて決定した「新庁舎の機能」についてお伝えします。

市民アンケートでは、令和5年12月に実施した市民ワークショップの結果を踏まえ、新庁舎の機能と複数候補地についてお聞きしました。

そしてそのアンケートをもとに、新庁舎に特に必要な機能として「総合窓口」「受けられる支援や仕組みのわかりやすさ」「プライバシーの守られる相談ブース」「わかりやすい案内サインや動線」「災害対策」「情報セキュリティの強化」「会議室やミーティングスペースの充実」「フレキシブル(柔軟)に用途変更できる空間」「デジタルの申請・書類発行」「ワンフロアの相談窓口」を重点機能として位置づけて、今後の新庁舎整備を進めていきます。

また、具体的な機能について多様な意見をいたため、子育て世代や障がい者、外国人の皆さんに向けたワークショップを令和6年度に行う予定です。

なお、5人以上の各種団体を対象に、市長や職員が皆さんのもとへおでかけしてワークショップを執り行う「新庁舎整備おでかけワークショップ」についても随時開催しています。具体的な時間・場所をご相談いただいた上で皆さんのもとへ「おでかけ」しますので、ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

※決定した複数候補地については、今月号に折り込んでいる「みんなの新庁舎 かわらばん」でお伝えしています

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



□新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 181 アスパラガスとパプリカの焼きびたし

■調理品の材料(2人分)

アスパラガス 6本
赤パプリカ 1/2個
黄パプリカ 1/2個
カニ風味かまぼこ 5本
オリーブオイル .. 大さじ1
(A)
白だし 大さじ2/3
水 25ml
ショウガ(すりおろし) 小さじ1

■1人分の栄養価

エネルギー : 110kcal
塩分 : 1.0g／野菜 : 130g

焼いて調味液に浸すだけで簡単に作ることができます。冷蔵庫にある野菜や旬の野菜で作ってみませんか。

- ① アスパラガスは根元の皮をピーラーでむき、4等分に切る。
- ② パプリカは、くし切りにする。
- ③ カニ風味かまぼこは、半分に割く。
- ④ フライパンにオリーブオイルを熱し、中火で
①、②を焼き、火が通ったら油を切る。
- ⑤ ボウルに(A)を混ぜ合わせ、③、④を加え、味をなじませたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



□食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

外国人・障がい者・子育て世代対象のワークショップを開催します！

今月号では、今年度に実施予定の「外国人・障がい者・子育て世代対象のワークショップ」についてお伝えします。

令和5年度の7月、9月、12月に実施した市民ワークショップでは、たくさんの人々にご参加いただき、新庁舎の役割・コンセプトをはじめ、機能や複数候補地を決定することができました。複数候補地は、先月号のかわらばんでもお伝えしたように、「畜産研究所(前平公園)周辺」「大手町公園周辺」「現庁舎周辺」「プラザちゅうたい周辺」となりました。

今後、これまでにいただいたご意見を踏まえた上で、より具体的な機能について多様な意見をお聞きするため、外国人・障がい者・子育て世代の皆さんを対象としたワークショップを実施します。対象の人は、ワークショップにぜひご参加いただき、新庁舎の機能に対

する率直なご意見をお聞かせください。ワークショップの日程や詳細な内容については、決まり次第このコラムやホームページなどでお知らせします。

また、5人以上の各種団体などを対象とした「新庁舎整備おでかけワークショップ」についても随時開催しています。具体的な場所や時間は、相談して決定いたしますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひ新庁舎整備推進課へお問い合わせください。

今後も、より多くのご意見を伺っていきます。詳しい情報は「みんなの新庁舎 ポータルサイト」に随時掲載していくので、ぜひご覧ください。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 182 電子レンジで作る ツナと野菜のナポリタン風パスタ

■ 調理品の材料(1人分)
スパゲティ(乾) 100g
タマネギ 1/6個
ニンジン 1/10本
ピーマン 1/4個
ブロッコリー 1房
ミニトマト 3個
ツナ缶 35g
水 250cc
粉チーズ 少々
(A)
砂糖 大さじ2
ケチャップ 大さじ2
ウスターーソース 大さじ1
オリーブオイル 小さじ1
塩コショウ 少々

■1人分の栄養価
エネルギー：646kcal
塩分：2.9g／野菜：120g

お湯もフライパンも使わず、簡単にできるパスタをご紹介。野菜もタンパク質もとれる一品です。※ゆで時間が3分間のパスタを使っています

- ① パスタは半分に折り、タマネギは薄切り、ニンジン、ピーマンは千切りにする。
- ② ブロッコリーは小房にわけ、ミニトマトは半分に切る。
- ③ 耐熱容器に、①、水を加えて、ラップをして電子レンジ(600W)で6分加熱する。
- ④ ③を混ぜ合わせ、②、ツナ缶、(A)を加えてラップをし、電子レンジ(600W)で2分加熱する。
- ⑤ ④を取り出しそく混ぜ、器に盛り、粉チーズをかけたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

複数候補地の可能性調査を実施します

今月号では、今年度に実施予定の「複数候補地の可能性調査」についてお伝えします。

新庁舎の複数候補地は、「畜産研究所(前平公園)周辺」「大手町公園周辺」「現庁舎周辺」「プラザちゅうたい周辺」の4カ所となりました。

今年度は、この4候補地について、庁舎建設の可能性を調査していきます。

庁舎建設には、それぞれの候補地において異なる条件があります。今回は、それぞれの条件を明確にし、市民の皆さんに提示できるよう調査するものです。

今回の調査で明らかにする主な内容は、「土地利用計画」「概算事業費」「課題抽出」を予定しています。

「土地利用計画」とは、その土地を利用してどのような庁舎を建てることができるかを調査するものです。これにより、より具体的に、「この候補地ではどんな

庁舎が建つか」を候補地ごとに提示することができます。

次に「概算事業費」とは、建物の建設費の他、土地の造成費やインフラ整備費などの概算費用を算出するもので、他の候補地と比較できるようになります。

そして「課題抽出」では、それぞれの候補地が抱える課題や、その解決方法を調査していきます。

これらの情報は、12月頃に実施予定の「タウンミーティング」で、市民の皆さんと対話を行う際に提示すると同時に広く周知していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 183 ナスのシソ肉巻き 夏野菜添え

■調理品の材料(2人分)

豚モモスライス 6枚
ナス 1/2本
トマト 1個
ピーマン 1個
青ジソ 6枚
豆腐 1/5丁(60g)
片栗粉 小さじ2
サラダ油 小さじ2
(A)
しょう油 大さじ2/3
酒 大さじ2/3
みりん 大さじ2/3

■1人分の栄養価

エネルギー：187kcal
塩分：0.9g／野菜：110g

シソの風味で食欲をそそります。豆腐に豚肉のうま味がしみて暑い時期におすすめのレシピです。

- ① ナスは縞目に皮をむき、6等分にする。
- ② トマト、ピーマン、豆腐は1口大に切る。
- ③ 豚肉を広げて片栗粉を両面にまぶし、青ジソと①を巻く。
- ④ フライパンに油を熱し、③の肉の巻き終わりを下にして入れ、ふたをして、中火で2分程度蒸し焼きにする。
- ⑤ ④に②を加えて(A)の調味料を回し入れてふたをし、弱火で焼く。
- ⑥ 具材に火が通って照りがついたら器に盛り、好みで青ジソの千切りを乗せたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

可能性調査の追加調査項目について

前月号では、4カ所の候補地に対し、「土地利用計画」「概算事業費」「課題抽出」の3項目について、今年度に「可能性調査」を行う旨をお知らせしました。今月号では、この3項目に加える追加調査項目についてお知らせします。

6月の補正予算において、「可能性調査」として追加する二つの調査項目が予算化されました。これは、昨年度末に決定した4カ所の候補地に関する調査で、交通量や地盤などを具体的に調査するものです。

一つ目は「候補地直近の交差点交通量調査および交差点解析」です。新庁舎が開庁した際、その周辺では現状と比較して交通量の増加が予想されます。この調査は、「畜産研究所」「大手町公園」「プラザちゅうたい」直近の交差点において、交通量調査や交差点解析を行うことで、庁舎移転に伴う増加交通量を把握し、渋滞

対策の必要性を調査するものです。

二つ目は「地質ボーリング調査」で、この調査は「畜産研究所周辺」のみ実施します。「畜産研究所」がある土地は、岐阜県公表の液状化危険度分布図において、敷地の一部で液状化の可能性が高い場所となっているため、地盤の液状化解析を行い、液状化の可能性があるかどうか、可能性があるのであればどのような対策が必要になるのかを調査するものです。

これらの情報は、12月に予定しているタウンミーティングにおいて、市民の皆さんとの対話をを行う際に提示すると同時に広く周知していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 184 カラフル野菜の 即席ピクルス漬け

■ 調理品の材料 (4人分)

キュウリ 1本
ニンジン 1/2本
カラーピーマン 3個
新ショウガ 1片
ミニトマト 4個
ローリエ 1枚
(A)
砂糖 大さじ3
塩 小さじ1/4
水 大さじ4
酢 1/2カップ

■1人分の栄養価

エネルギー : 52kcal
塩分 : 0.4g／野菜 : 90g

電子レンジを使うことで漬け時間を短縮でき、酢の酸味もまろやかになりますよ。

- ① 耐熱ボウルに調味料(A)とローリエを混ぜ合わせる。
- ② キュウリは皮をピーラーで縞模様にむき、厚めの輪切りにする。
- ③ ニンジン、ピーマンは太めの千切りにする。
- ④ 新ショウガは薄切りにする。
- ⑤ ①に、②、③、④を加え、ラップをして電子レンジ(600W)で2分加熱する。
- ⑥ ⑤にミニトマトを入れ、冷蔵庫で30分漬けたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

子育て世代対象ワークショップを開催しました！

本号では、7月10日㊱に実施した「子育て世代」を対象としたワークショップについてご紹介します。

「子育て世代対象ワークショップ」は、子育て世代の皆さんより参加しやすいように、お子さんを預けて参加していただける環境を整えました。

その結果、託児サービスを活用いただき、10人の子育て世代の皆さんにご参加いただき、建物や設備などの「ハード面」、利用方法やサポートなどの「ソフト面」、そして思いや考え方などの「ハート面」の三つの観点からご意見をいただくことができました。

まずハード面では、駐車場の歩道スペースを広くすることや移動のしやすさといった安全面のご意見に加え、ワンフロアで手続きが完結でき、移動しなくてもよい窓口の配置や、小さな子どもと一緒に連れていくことができる託児スペースやキッズスペース、親同士

や子ども同士の交流場所の整備といったご意見がありました。

次にソフト面では、オンラインでスマホから手続きできるシステムの充実や、本庁舎で手続きや相談が全てできるよう整備してほしいといった、相談機能の充実や窓口の集約に関するご意見をいただきました。

そしてハート面では、職員に話しかけやすい雰囲気づくりや、子育て世代が安心して行ける雰囲気づくりといった、職員に対するご意見が出されました。

引き続きたくさんのご意見を確認して、新庁舎の整備に反映していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 185 ツナとコーンの落とし焼き

■ 調理品の材料（2人分）
ツナ缶 1缶(70g)
ホールコーン缶 80g
タマネギ 1/4個
ピーマン 20g
卵 1個
サラダ油 大さじ1
レタス 4枚
ミニトマト 4個
(A)
小麦粉 大さじ3
牛乳 大さじ1
塩こしょう 各少々

■1人分の栄養価
エネルギー：286kcal
塩分：0.9g／野菜：130g

防災月間に合わせ、今回は備蓄品の缶詰を使ったおかずをご紹介。缶詰や乾麺などの常温保存できる食材を上手にローリングストックしましょう。

- ① ツナとホールコーンは、缶汁を切っておく。
- ② タマネギとピーマンは粗いみじん切りにし、卵は溶きほぐしておく。
- ③ ボウルに、①、②、(A)を加えてよく混ぜる。
- ④ フライパン油を熱し、③を4等分にして小判型にまとめ、両面色づくまで焼く。
- ⑤ お皿に④を盛り付け、レタスとミニトマトを添えたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局（健康課） ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

外国人市民対象ワークショップを開催しました！

今回は、7月27日④に実施した「外国人市民対象ワークショップ」についてご紹介します。

より多くのご意見をいただくため、資料は翻訳し、掲示物には「やさしい日本語」を使ったほか、会場に通訳職員を配置するなど、言葉の壁の影響が出ないような環境を整えて実施しました。その結果、今回も、建物や設備などの「ハード面」、利用方法やサポートなどの「ソフト面」、思いや考え方などの「ハート面」の三つの観点からご意見をいただきました。

まずハード面では、複雑で多種多様な手続きを要する市役所において、外国人市民がより分かりやすく手続きを行えるように、ワンストップ窓口などを設置してほしいという意見が多く出されたほか、日本語や日本文化について学んだり、日本人との交流スペースなどを求める意見も全体として出されました。

ソフト面では、多言語対応のための翻訳機などを設置してほしいという意見と、災害放送など市からの情報が現状として届いていない、あるいは多言語対応されていないことへの不安の声があがり、安心して暮らすために整えて欲しいという意見が出されました。

そしてハート面では、多国籍の人が住む美濃加茂市だからこそ、それぞれの文化を理解し、配慮して欲しいといった意見が出されました。

全体を通して、現状の問題や課題を踏まえた上で、より分かりやすい案内や窓口対応、安心して暮らすための設備を見直してほしいとの意見が出されました。

引き続きご意見を新庁舎整備に反映していきます。
※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



■新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 186 秋の味覚「サツマイモ」を使った 鬼まんじゅう

■ 調理品の材料(10個分)

サツマイモ 2本程度(400g)
薄力粉 100g
砂糖 80g
レーズン 大さじ2(20g)

■1人分の栄養価

エネルギー：123kcal
塩分：0.1g／野菜：0g

市では県とともに「ぎふ野菜ファースト」に取り組んでおり、野菜の摂取量増加を推進するほか、郷土料理の普及啓発も行っています。



今回は、この地方でも食べられている郷土菓子「鬼まんじゅう」を紹介します。レーズンやリンゴ、チーズなどでアレンジしてもおいしいですよ。

- ① サツマイモは角切りにする。
- ② ①を塩水(分量外)に浸してあく抜きをし、しつかり水をきる。
- ③ ボウルに②、砂糖を加えてなじませ、水分が出てくるまで少し待つ。
- ④ ③に、レーズンを加えて混ぜる。薄力粉を2回に分けてふるい入れ、その都度よく混ぜる。
- ⑤ カップに④を入れて形を整え、蒸し器で15分蒸したら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



■食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

障がい児者にやさしい 新庁舎整備ワークショップを開催しました！

今回は、8月27日㊱に実施した「障がい児者にやさしい 新庁舎整備ワークショップ」を紹介します。

より多くのご意見をいただくため、事前に難聴や歩行困難などの配慮が必要な事項をお聞きし、聴覚を補助するヒアリングループを配置したり、車椅子でも移動しやすいように机の間隔を整えたりして実施したところ、参加者の皆さんから三つの観点についてご意見をいただきました。

まず建物や設備などの「ハード面」では、駐車場からの移動に関する意見が多く出されました。例えば、音声案内を設置したり、通路幅を広くしたりするなど、駐車場や建物内を安全に移動できる配慮が欲しいといった意見が多く出されました。

利用方法やサポートなどの「ソフト面」では、申請書の簡潔化やデジタル化に関する意見が出されました。

今の手続きでは書類が多すぎることや、同じ内容を何度も記載しなければならないため、体への負担があることなどの意見があがりました。

そして思いや考え方などの「ハート面」では、デジタル化が進む中で、便利な機能の中にも障がい児者への配慮を忘れないで欲しいといった意見が出されました。

今年度実施した「子育て世代」「外国人市民」「障がい児者」を対象とした三つのワークショップでは、それぞれに多くのご意見をいただくことができました。今後の新庁舎整備にあたり、ご意見をしっかりと活用していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 187 フライパンで作る 五平餅

■ 調理品の材料（2人分）

ごはん 200g
落花生 20g
白ごま 大さじ1
サラダ油 大さじ1
(A)
砂糖 大さじ1
みりん 大さじ1
みそ 大さじ1
水 大さじ1
しょう油 小さじ1

■1人分の栄養価
エネルギー：289kcal
塩分：1.6g／野菜：0g

五平餅は中部地方の山間部発祥の郷土料理です。ホットプレートで焼いたり、バーベキューのメニューにしたりするのもおすすめです。

- ① (A)を鍋に入れて煮溶かす。
- ② すり鉢に落花生と白ごまを入れ、すりつぶす。
- ③ ごはんをよくつぶし、二つに分けて割り箸を包むように小判型に形を整える。
- ④ フライパンにサラダ油を熱し、③の両面を焼く。
- ⑤ ④に、①のタレをつけ、両面を焼き、焦げ目がついたら完成。



右の二次元コードから
各種レシピを動画でも
ご覧いただけます。



市では県とともに「ぎふ野菜ファースト」を取り組んでおり、野菜の摂取量増加を推進するほか、郷土料理の普及啓発も行っています。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

みんなの新庁舎 タウンミーティングを開催します！

市では、令和5年度に四つの新庁舎整備の候補地を決定し、令和6年度からは各候補地でどのような庁舎が整備可能か調査を行ってきました。その調査結果の共有と各候補地のメリット・デメリットの確認を目的として、12月に以下の日程で、「みんなの新庁舎 タウンミーティング」を開催します。

とき	ところ
12月7日㊁ 午後3時30分～6時	
12月8日㊂ 午後1時30分～4時	
12月12日㊃ 午後6時～8時30分	生涯学習センター 201集会室
12月17日㊄ 午後6時～8時30分	

これまでの結果などから、新庁舎の複数候補地は「畜産研究所(前平公園)周辺」「大手町公園周辺」「現庁舎

周辺」「プラザちゅうたい周辺」の4カ所となりました。今年度はこの4候補地について、主に「土地利用計画」「概算事業費」「課題抽出」の三つの観点から庁舎建設の可能性を調査してきました。

今回のタウンミーティングでは、それらの調査結果を分かりやすくまとめた資料を提示します。そして、市民の皆さんとグループワークを通じて対話し、各候補地のメリット、デメリットと一緒に確認したいと考えていますので、ぜひご参加ください。

なお、このタウンミーティングの結果は、整備地決定の参考情報として活用していきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト(右の二次元コード)」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 188 体ぽかぽか かみなり汁

■ 調理品の材料(2人分)

もめん豆腐 1丁
ダイコン 80g
ニンジン 20g
コンニャク 1/4枚
油揚げ 1/2枚
長ネギ 1/4本
ゴマ油 小さじ2
だし汁 400ml
(A)
しょう油 小さじ1
塩 小さじ1/6

■1人分の栄養価

エネルギー：186kcal
塩分：1.2g／野菜：70g

野菜をゴマ油で炒める時の音が雷の音のようなのでこの名前が付きました。体調を整える冬野菜やコンニャクが取れ、体が温まりますよ。

- ① 水気を切った豆腐と下ゆでしたコンニャクは一口大にちぎる
- ② ダイコン、ニンジンはイチョウ切りにする
- ③ 油抜きした油揚げは横半分に切ってから千切りにする
- ④ 長ネギは小口切りにする
- ⑤ 鍋にゴマ油を熱し①②③を炒め、だし汁を加えて煮立たせる
- ⑥ 野菜に火が通ったら、Aを加えて味を整える
- ⑦ 器に盛り④を散らしたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

みんなの新庁舎 タウンミーティングを開催しました！

市では、令和5年度に四つの新庁舎整備の候補地を決定し、令和6年度からは各候補地でどのような庁舎が整備可能か調査を行ってきました。

その調査結果の共有と、各候補地のメリット・デメリットの確認を目的として「みんなの新庁舎 タウンミーティング」を12月7日㊁、8日㊂、12日㊃、17日㊄の4日間にわたって開催しました。

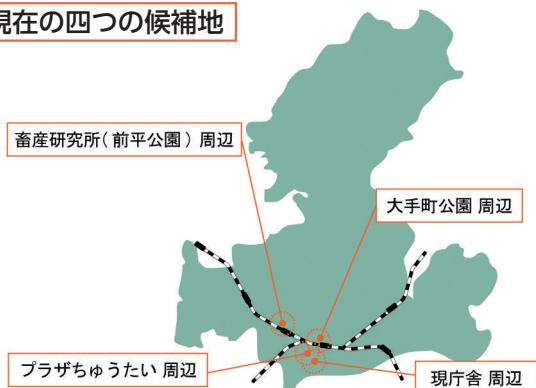
多くの人にご参加いただき、グループワークを通じて活発に意見交換をしていただくことができました。

今後は、令和5・6年度に実施した計12回の市民ワークショップや、計23回のおでかけワークショップ、計2回の市民アンケートなどでお聞きしたご意見などを踏まえ、市議会議員の皆さんと協議を行い、令和6年度末に向け、整備地の決定を目指していきます。

今後の動きは、このコラムや美濃加茂市公式ホーム

ページ、「新庁舎整備ポータルサイト」などで随時掲載していきますので、ぜひご確認ください。

現在の四つの候補地



※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト (右の二次元コード)」からご覧いただけます



■新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 189 サトイモで作る カラフル「イモモチ」

■ 調理品の材料(16個分)

精白米 2合
サトイモ .. 中8個(300g)
好きな具材(※) 適量

※今回は次の材料を使用しました
エダマメ(ゆで) 20粒程度

コーン 大さじ1程度
チーズ 20g程度
ベーコン 1枚程度
塩昆布 5g程度
黒ゴマ 少々
パセリ 少々

■1人分の栄養価
エネルギー : 74kcal
塩分 : 0g / 野菜 : 0g
※好きな具材なしの栄養価です

各地で知られる郷土料理イモモチ。この地域ではサトイモが使われます。ショウガじょう油やみそだれを付けてもおいしいですよ。

- ① サトイモは皮をむき、一口大に切る。
- ② 炊飯器に洗った米を入れて①を乗せ、2合分の水加減で炊く。
- ③ 炊きあがったら、スリコギでつぶす。
- ④ ③を16等分にして、一つずつ丸めて平らにし、お好みの具材をトッピングする。
- ⑤ フライパンで④を両面焼き、焦げ目をつけてお皿に盛り付けたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



■食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

これまでの動きと今後の予定について

今回は、整備地決定に向けたこれまでの動きと今後の予定について、改めてお伝えします。

令和6年実施の「4候補地の可能性調査」では、各候補地の建設などにかかる事業費をはじめ、メリット・デメリットを調査しました。そして、それらの情報をもとに、各候補地で庁舎を建設した時のイメージ案や施設規模、事業費などを記載した情報資料を作成し、令和6年12月に実施した「タウンミーティング」で市民の皆さんとそれらの情報を共有しました。4日間で延べ105人にご参加いただき、活発な意見交換を行うことができました。情報資料の概要是、広報みのかも1月号に折り込みをした『かわらばんvol.5』でも掲載していますので、ぜひご覧ください。

また、同じく12月には市役所で働く市職員にアンケートを実施し、4候補地のうち整備地にふさわしい

場所とその理由を聴取しました。

これまでにいただいた市民の皆さんからの意見や職員から出た意見を踏まえ、最適な整備地について市議会と協議を行い、令和7年3月末までに一つの整備地を決定することを目標としています。そして、令和7年度からは、決定した整備地を軸とした新庁舎整備基本計画を策定する予定です。

令和7年度以降も「おでかけワークショップ」を随時開催し、整備地決定内容の報告や、新庁舎整備に求めることをお聞きしていきます。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 190 野菜ごろごろ 電子レンジを使った簡単ポトフ

■ 調理品の材料(4人分)

鶏モモ肉 180g
ダイコン 50g
ジャガイモ 小1個
ニンジン 1/3本
カブ 小1個
タマネギ 1/4個
レンコン 30g
ブロッコリー 2房
水 500cc
顆粒コンソメ 大さじ1
塩コショウ 少々

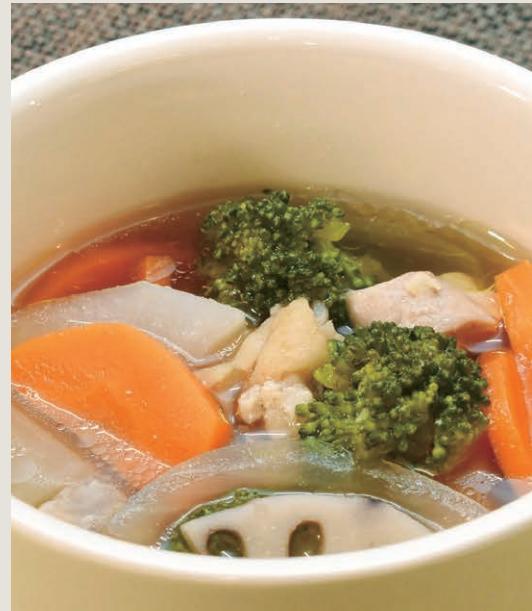
■1人分の栄養価

エネルギー：119kcal
塩分：1.0g／野菜：70g

電子レンジを使った簡単ポトフです。忙しい朝やさっと一品作りたいときにもおすすめですよ。

- ① ダイコン、ジャガイモ、ニンジン、カブ、レンコンは5mm程度のイチョウ切り、タマネギは薄切り、ブロッコリーは小房に分ける。
- ② 鶏肉は一口大に切る。
- ③ 大きめの耐熱ボウルに、①、②を火が通りにくい順に入れる。
- ④ コンソメと塩コショウを水に入れて溶かす。
- ⑤ ③に④を合わせ、ふんわりとラップをかける。
- ⑥ 電子レンジ(600W)で13分加熱し、その後そのまま庫内で10分置いて予熱で火を通して、味をなじませたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

新庁舎整備事業のこれまでの経過について

今回は、令和4年度から進めてきた新庁舎整備事業のこれまでの経過についてお伝えします。

令和3年度以前までに進めていた計画が、整備地決定の過程において市民意見の聴取が不十分であり、市民との合意形成ができていないことを理由として、令和4年度にこの計画を見直し、これまでの候補地を白紙としました。そして庁内に情報整理部会・検証部会を設置し、以前の計画の検証を進め、令和3年度までの新庁舎整備事業で見直すべきところや、その反省をどう生かしていくべきなのか検証しました。

その結果、「市民意見の聴取が不足していたこと」「機能・規模・候補地などの課題の情報提供不足」「整備地選定までのプロセスが不透明だと感じた人が多かったこと」「情報発信が不十分だったこと」の四つが課題として挙げられました。

これを踏まえ、令和5年度は積極的に市民意見を聴取するため、生涯学習センターでワークショップを9回実施するとともに、各種団体のもとへ市長や職員が向かう「おでかけワークショップ」を29回行い、市民の皆さんとの対話の機会を設けてきました。

また、あわせて市民アンケートを2回行い、ワークショップやアンケートで集まった意見を元に、市役所の役割やコンセプト、複数候補地を決定しました。

その他、市民の皆さんに情報が伝わるよう、「みんなの新庁舎 ポータルサイト」を立ち上げたり、広報紙に新庁舎の情報をまとめたかわらばんを折り込んだりするなど、情報発信にも努めています。

※新庁舎整備に関する情報は、「新庁舎整備情報ポータルサイト（右の二次元コード）」からご覧いただけます



■新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 191 豚肉と野菜の重ね蒸し

■調理品の材料(2人分)

豚ロース肉 120g
もやし 100g(1/2袋)
カニカまばこ 2本(30g)
キャベツ 100g
シュンギク 20g
ニンジン 1/4本(30g)
味付けポン酢 ... 小さじ4
(A)
塩・黒コショウ 少々
酒 大さじ1

■1人分の栄養価

エネルギー：166kcal
塩分：1.4g／野菜：125g

野菜の水分だけで蒸し上げるレシピです。少なめのお肉でも野菜たっぷりで食べ応えがあります。

- ① 豚肉は食べやすい大きさに切り、(A)で下味をつける。
- ② キャベツはざく切り、ニンジンは薄めの半月切り、シュンギクは5cm程度に切る。
- ③ 浅めの皿に割りばしを格子状に並べ、数カ所穴を開けたクッキングシートをその上に乗せる。
- ④ ③に②、もやし、割いたカニカまばこを乗せ、その上に広げた豚肉を並べ、ラップをかけて電子レンジ(600w)で4分加熱する。
- ⑤ 食べる前に味付けポン酢をかけたら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



■食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365

Public office

新庁舎整備情報

New public office project office

※新庁舎整備に関する情報は、
こちらから発信しています



新庁舎整備事業の令和6年度の経過について

今回は、新庁舎整備事業の令和6年度の経過についてお伝えします。

令和5年度は積極的に市民意見を聴取し対話するため、生涯学習センターでワークショップを9回実施しました。そして令和6年度では、より多様な意見をお聞きするため、従来のワークショップでは参加が難しかった子育て世代・外国人市民・障がい児者を対象としたワークショップを開催しました。それぞれのご意見や困り事など、貴重な声をいただく機会となりました。

そして、昨年12月には生涯学習センターで、「みんなの新庁舎 タウンミーティング」を4回実施しました。これは、市が可能性調査結果を踏まえて作成した候補地についての情報資料を市民の皆さんと共有し、対話することを目的としたものです。多くの人に積極

的なご参加いただき、各候補地についてさまざまなお意見をいただくことができました。また、同時に市職員を対象とした候補地に関するアンケートも実施しました。これまでにいただいた多くのご意見を踏まえ、新庁舎整備事業を推進していきます。

なお、令和7年市議会第1回定例会における追加議案として、プラザちゅうたい敷地を新庁舎整備地とする『美濃加茂市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例』を提出しましたが、賛成8人、反対6人、退席2人という結果により、出席議員の3分の2の賛成を得られず、否決されました。

本コラムは今号で終了しますが、引き続き「新庁舎整備情報ポータルサイト」にて、新庁舎整備に関する最新情報をお知らせしますのでご覧ください。

※サイトは右上の二次元コードからアクセスできます

新庁舎整備推進課 ☎内線246

Cooking

食改さんのおすすめレシピ

Recipe File 192 野菜たっぷり カラフルピザ風オムレツ

■ 調理品の材料 (4人分)

タマネギ	1/4個
ワインナー	2本(60g)
スナップエンドウ	10本
ミニトマト	10個
卵	3個
塩コショウ	少々
サラダ油	小さじ1
ケチャップ	お好みで

■1人分の栄養価

エネルギー：144kcal
塩分：0.6g／野菜：90g

野菜が不足しがちな朝食におすすめの一品です。卵料理に野菜をプラスして、手軽においしく野菜を補いましょう。

- タマネギは薄切り、ワインナーは輪切りにし、スナップエンドウはゆでておく。
- フライパンに油を熱し、①を炒める。
- 材料に火が通ったら、溶きほぐした卵をフライパンに流し込み、塩コショウを軽くふり、ふたをして蒸し焼きにする。
- 蒸し上がる前に、四つ切りにしたミニトマトを乗せ、再度ふたをして加熱する。
- 食べやすい大きさに切り分け、器に盛ったら完成。

右の二次元コードから各種レシピを動画でもご覧いただけます。



食生活改善連絡協議会事務局(健康課) ☎66-1365